

高齢者と家族に 優しいまち

高崎市では、全国に先駆けた新しい福祉に取り組んでいます。市民の皆さんが安心して暮らせるようにするためのさまざまなサービスを紹介します。

高齢者の
生活を
守るために

「出向く福祉」
を実施

高齢者 あんしんセンター

高齢者の日常的な困り事から介護サービスなどの専門的なことまで、幅広く相談を受け付け支援につなげる窓口です。市内の29か所に開設。職員が自宅へ伺って相談を受けたり、定期的に訪問したりする「出向く福祉」を実践しています。各センターでは、保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員などの資格を持つ職員が、専門性を生かして地域の高齢者をサポートします。





おとしより ぐるりんタクシー

ルート上ならどこでも乗り降り自由で、誰でも無料で利用できます。事前予約や利用登録は不要。車いすにも対応しています。ルートは、既存のバス停などそこから離れた地区をつなぎつつ、地域内のスーパーや医療機関などの周辺を通るように設定。市内に15ルートが運行しています。タクシーの現在地は、電話やスマートフォンで簡単に確認が可能。日常生活の足や、ちょっとしたお出かけに、気軽に利用できます。

ルート上ならどこでも
乗り降り自由
誰でも無料で利用可能





高齢者福祉 なんでも相談センター

介護サービスなどに関すること、将来の親の介護への不安など、高齢者福祉に関することから、予約不要でなんでも相談できます。高齢者福祉に精通するスタッフが常駐し、相談内容に応じて市の支援事業を紹介したり、専門の関係機関につないだりします。予約制で、ファイナンスプランナーや司法書士、弁護士などによる後見人制度や相続などの専門的な相談をすることもできます。

高齢者福祉に関することなら
予約不要でなんでも相談可能

介護を
手助け

高齢者等あんしん 見守りシステム

自宅に設置する「安否確認センサー」と「緊急通報装置」、首から下げられる「ペンダント型緊急通報ボタン」で、24時間365日体制で高齢者を見守ります。一定時間センサーに反応がなかったり、非常ボタンが押されたりするなどの異常があった時に、市が委託した「見守りセンター」がいつでも対応。緊急連絡先として登録された家族や知人、民生委員などへ連絡します。状況に応じて、同センター職員が直接利用者の自宅に駆けつけることもあります。機器の設置・貸し出しは無料です。



24時間365日
体制で対応

はいかい高齢者 救援システム

高齢者が行方不明になった時に、いち早く発見・保護するための取り組みです。利用者に無料でGPS（衛星測位システム）機器を貸し出します。機器を身に着けている高齢者が行方不明になり、緊急連絡先として登録された家族や介護者から通報が入ると、市が委託した「見守りセンター」が高齢者の現在地を確認。位置情報を電話やメールでお知らせします。状況に応じて、同センターの職員が現地に向かい保護。24時間365日体制で対応します。



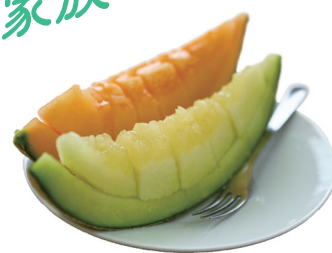


障害のある人の
生活を
守るために

倉渕就労継続支援施設 「くらぶちメロン村」

障害のある人の就労や社会参加の場を創出するために整備された、メロンの水耕栽培を行う就労継続支援B型事業所です。付加価値が高く、作業負担の少ないメロンの水耕栽培施設とすることで、障害のある人が就労しやすく、収入を向上させ、将来への不安を抱える本人や家族を支援しています。農福連携のこの取り組みは、全国から注目を集めています。

就労に不安を抱える
本人と家族を支援



障害者支援 SOSセンター ばるくん高崎

障害者手帳の有無に関わらず、障害に関するさまざまな相談をワンストップで受け付ける窓口です。福祉サービスや介護、日常生活、就労に関することなど、本人や家族から相談を受け付け。適切な支援が早期に受けられるよう、助言をしたり、関係部署や機関につなぐコーディネートを行ったりします。どこに相談したらよいかわからない悩みや不安を1か所で受け付けることで、本人や家族の負担を軽減しています。

